

# = Match Report =

第79回鹿児島県高等学校  
男子サッカー競技大会

準決勝

2026年5月29日(金)

会場( OSAKO YUYA stadium )

マッチNo.【 5 】

神村学園高等部

vs

鹿児島

高校

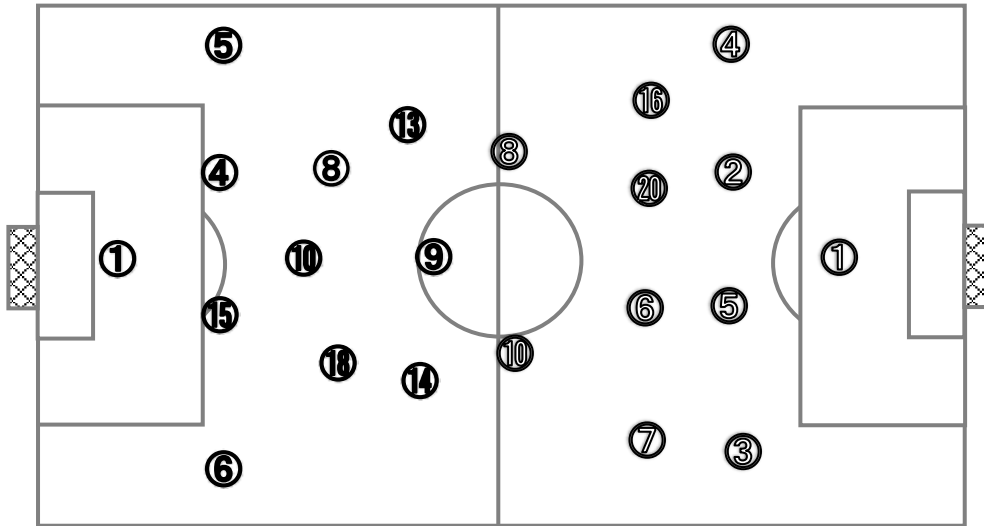
2

1 - 0  
1 - 1

1

基本システム 1 - 4 - 3 - 3

基本システム 1 - 4 - 4 - 2



## 【Match Report】

システムは神村1-4-3-3。鹿児島1-4-4-2。神村は、⑨岡野⑬伏原⑭花城の3トップの攻撃力を活かして前線にボールを集める攻撃で得点を狙う。対して鹿児島は、⑧上高原⑩川口の2トップが相手DFラインの背後をシンプルに狙う。神村が前半3分、左CKからゴール中央でフリーになった④樽見がヘディングでゴールネットを揺らし、先制する。その後も神村のセカンドボールの奪取が相手を上回り、主導権を握る展開が続く。鹿児島は、相手の攻撃に耐えながら中盤でのプレッシングでカウンターを狙う。後半に入り、神村の両SB⑥奥田と⑤大空のサイドからのクロスで得点チャンスを創出し、幅のある攻撃で相手DFをサイドに集中させる。後半10分に中央に空いたスペースから、⑬伏原がドリブルで運び、⑨岡野へスルーパス、GKとの1対1を冷静に右隅に流し込み追加点に成功する。追いつきたい鹿児島も選手交代でシステムを1-3-4-3に変更し、前線からのプレッシングの強度を高める。鹿児島は、試合終了間際のCKの流れから、PKを獲得し⑩川口が一度GKに止められるが、そのこぼれ球に再度反応し得点する。合計スコアで上回った神村が決勝へと駒を進めた。

記載責任者 所属( 県立大口高等学校 ) 氏名( 倉内 丞二 )